

安全データシート

作成日 2008年11月1日

更新日 2023年8月30日

1. 製造者情報

製造会社 Heinrich König & Co.

住所 An der Rosenhelle 5D-61138 Niederdorfelden Germany

輸入業者 株式会社キャンディルデザイン

住所 神奈川県川崎市宮前区有馬8丁目3-11

電話 044-863-9112 FAX 044-863-9113

緊急連絡先 株式会社キャンディルデザイン

製品名：ハードワックス 英語名：HardWax

製品コード：141000-

2. 危険有害性

危険性： 無

人体、環境への影響に関する特記事項： 無

3. 組成及び成分情報

危険有害物質の分類

*** 報告すべき成分は検出されず。***
MSDS(製品安全データシート)にて報告すべき有害物質は含有せず。
有害性の分類：分類基準に該当しない

4. 応急処置

常温正常気圧における発ガン性物質：含有しない

IARC 規制：無し

OSHA 規制：無し

暴露による症例：無し

暴露による症例の悪化：アレルギー,過敏症など暴露により悪化する可能性が有ります。

皮膚に付着した場合：当てはまらず

眼球に付着した場合：すぐに大量の清水で付着物を洗い流し、医師に相談する。

吸引した場合：脳,神経組織に影響し、めまい,頭痛,吐き気などの原因となり、鼻,のど,目,皮膚に炎症を起こす場合があります。

5. 火災時の措置

消火時に使用するもの： 泡消火剤、粉末材、二酸化炭素

使用禁止物： 水

6. 漏出時の注意

製品の熱が冷めるまで待つてから、廃棄して下さい。また、こぼれた製品を踏まないように気を付けて下さい。

7. 取扱い及び保管上の注意

火の元から遠ざけ、製品使用中は換気をして下さい。製品が発火点を超えている場合、酸素と結合すると揮発物を作りだす恐れがありますので強い酸化誘発物には近づけないで下さい。

8. 暴露防止及び保護措置

技術的措置

製品が熱している場合、ガスが出ないようにして気をつけて下さい。発生した場合は、十分に換気して下さい。

呼吸用保護： ワックスからガスが発生した時にのみ行ってください。

手の保護： 長時間皮膚に付着したときにのみ必要です。

目の保護： 溶けたワックスが飛び散る可能性があるときはゴーグルを使用して下さい。

人体の保護： 溶けたワックスが大量に付着する可能性がありますので、法に定められた防護服を着用して下さい。

衛生上の注意

化学物質を扱う作業の標準的な予防策として、作業後や作業中断前に洗剤を使ってよく手を洗して下さい。また、ワックスから生じるガスは吸い込まないで下さい。

9. 物理/化学的性質

外観及び臭気： 有色・固形

発火点： 600℃

粘度： 40 s 4mm

密度： 1.05 g/

融点： 84℃

沸点： 230℃

比重： 1.07

VOC： 0

1 0. 安定性及び反応性

熱による分解： 適切な使用では安定

分解する危険性： 適切な使用では安定

危険反応： 適切な使用では無し

強い酸化誘発物に近づけないで下さい。

通常の条件下で適切に使用していただければ上記のような危険性はありません。

1 1. 有害性情報

LD 50 > 15,000 mg/kg

1 2. 環境影響情報

排水溝に流さないで下さい。

1 3. 廃棄場の注意

化学製品は通常の廃棄物と区別して廃棄して下さい。不明な点がございましたら自治体へお問い合わせ下さい。

1 4. 輸送上の注意

【国際規制】

航空規制情報： ICAO/IATA の規定に従い非危険物

1 5. 適用法令

該当なし

1 6. その他の情報

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。

記載している健康・安全に関する注意は総ての人、環境、安全、健康面の影響を網羅するものではなく、全ての原料には未知の危険有害性の存在する可能性がある為、取り扱いには十分な注意が必要です。使用におかれましては、関連法規に従うとともに、この安全データシートを参考に、ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定の上でご使用くださいますよう、また最新の情報を入手された場合は、最新情報の内容に従って安全にご使用くださいますようお願い申し上げます。